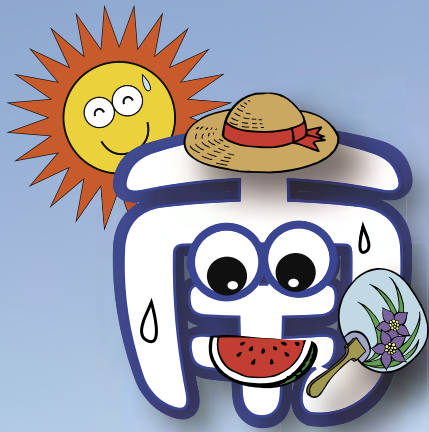


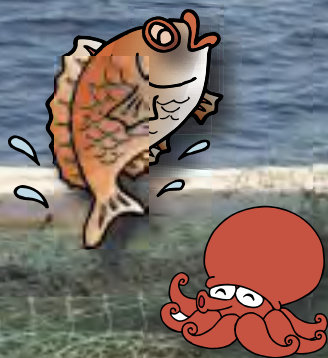
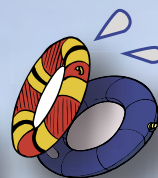


広報

平成22年(2010年)

8月1日発行 No.67

あわじ 8



海の恵みを求めて今日も引く

網を入れ、200mほど伸ばした縄を船で40～50分引っ張って海底の魚を獲る「底曳き網漁」。網を引き上げ魚を獲った後、再度網を入れ、その間に獲れた魚を仕分けします。丸山漁港沖ではアジやサバ、タイ、タコ、エビなどが獲れるそうです。(7月18日撮影)

主な内容

街の漁業を支える漁師たち…………… 2～5
台風シーズン到来、風水害に備える …… 6～7
市政ひろば…………… 8～9
お知らせ…………… 10～13
情報瓦ばん…………… 14～15

まなびの扉…………… 16～17
いきいき健康生活…………… 18～19
心のかけはし…………… 20～21
まちかどトピックス…………… 22～23
福良湾海上花火大会、郡史の拾い読み…… 24



▲延縄漁で使う縄には、等間隔で枝縄がついており、その先端に針が一本ずつ付いています。延縄漁は、魚群ごと獲る漁に比べ、魚に傷がつきにくいという特徴があります。亀井さんのアナゴ漁では、エサのイカナゴを一本一本の針に付けます。年間使う分は冷凍保存して、漁に備えてあるといいます
(右写真)①漁には一緒に行くという亀井さん親子②桶の淵に針をかけて、漁の準備をします③漁港前にある作業場



丸山漁港で延縄漁を営む亀井明治さんは、跡を継ぐ息子の一明さんとハモやアナゴ、ガシラなどの漁のほか、冬場はワカメ養殖に携わります。
「ずっと縄で漁をしています。親の代からハモを獲っていました。小学校を卒業してから親とともに漁に出始めてかれこれもう65年。若い頃は、今では考えられないほど、たくさん魚がいました。」

延縄は、狙う魚で縄やテグスの太さ、釣針の大きさが異なります。アナゴの場合、約140本の釣針が付いた縄を18個の桶に入れて漁に出ます。漁ではこの縄を一本に繋げ、300mになった縄を海中に沈めます。これがハモの仕掛けなら、1kmを超える長い縄になります。」

現在作業をしている倉庫や作業場には、延縄をしているところが十数件あるそうです。昔に比べてずいぶんと地形が変わり、埋め立て後に造られた今

の作業場も元々は砂浜だったといいます。今では観光客向けにされている地曳き網漁も、当時は砂浜で日常的に引いていたそうです。



俺たちには漁しかない 街の漁業を支える漁師たち

①25年ほど前、瓦を運ぶトラックの運転手から転身して漁師となった杉田誠さんは、天候がよければ週6日、丸山漁港沖で底曳き網漁を行っています。漁場選びは長年のカン。潮を見て、その日の漁場をある程度決めるといいます②杉田さんが乗る船「住吉丸」③取材時に獲れたエビ。これからの時期はエビが多いそうで、生きたままバックに入れて販売します④網を付けた縄を巻く杉田さん⑤網にはハモが掛かることもよくあるそう。歯が鋭く、扱いには気を使います⑥漁から戻ると、すぐに獲れたての新鮮な魚を求めて地元の人で賑わいます

「風が吹いても雨が降っても沖へ行けば漁がある。鳴門海峡を抱えているこの海は、お前一代くらいやつたらどうにもならんくらいええ漁場や。ずっとメシが食っていきける。」

かつて漁業は船曳網、底曳き網、定置網、一本釣り漁業等が盛んに行われ、漁に出れば「大漁」。魚も高値で売れ、努力すれば努力するほど収益も上がる時代がありました。しかし、高度経済成長期を経た後の昭和50年代から、日本の漁業の漁獲量の減少が顕著になりました。特に近年では、水揚げの減少や魚価の低迷などで、漁業活動が横ばいから減少傾向にあり、南あわじ市の漁業を取り巻く環境は極めて厳しいものがあります。また、後継者の減少や漁業者の高齢化など、漁業を取り巻く環境は年々厳しくなっています。

市内の漁業従事者数は、平成21年12月現在では825人となっていますが、これは10年前からは約200人減少しており、20年前と比べると約400人も減少しています。さらに漁業従事者の60歳以上の割合は、平成2年では33・6%であるのに対し、平成21年では58・3%で、漁業者数の減少と高齢化が著しく進行しています。

南あわじ漁協のある丸山漁港でも、このような苦境にさらされつつも、漁師たちが日々海に出て、街の漁業を支えています。広報では、そんな漁師たちの日常にスポットを当てて取材しました。



三宅規正さんは、家族と親戚の4人でちりめん漁とたこ壺漁の2つの漁に出ています。

「6月から梅雨明けまでのちりめんの時期は忙しいですね。ちりめん漁の市場が休みでも、たこ壺漁がありますから、休みはありません。シーズンが限られているので、雨でも風でもよほどのことがなければ休みませんよ。」

ただ、漁業の現状は厳しい。漁があるかどうかは、沖に出てみないと分かりません。ちりめん漁では、一日に何百万円も漁があることがあっても、全く揚がらないこともあります。3隻で北淡の方まで行くこともあって、一度漁に出るだけでも何万円も油代がかかる上、設備投資もかなり必要です。

たこ壺漁は、昔ながらの土製の素焼きの壺を4000〜5000個ほど海底に沈めて漁をします。浅くて30



①土製のたこ壺は割れやすく、黒いゴムで補修します
②たこ壺から出てきたマダコ③釜揚げしたちりめんは雪のように真っ白で柔らかい(アサヒシーフード㈱)



マダコを獲る たこ壺漁

▲たこ壺漁のシーズンは夏場が6月～10月初旬、冬場が12月～2月中旬。沖で獲れるタコは、砂や泥の中で育つため身が柔らかくて旨いとされています。収穫時は、日の出とともに出漁し、昼過ぎまでかけて約15回引き上げます。たこ壺漁の仕掛けは、約1,200mの縄に120個程度のたこ壺を付けているのが特徴。毎日引き上げるものもあれば、1週間以上空けて引き上げるものもあります。

たこ壺漁に出たときにアジの群れが見えた。水面が青緑色になって、群れて泳いでいるアジ。何十年ぶりにこんな光景をみた。「アジ、ようさんまわってきとったで。」漁港でも、そんな話を聞いた。地球温暖化は漁業にも影響している。本来、ハマチは秋のものなのに、今年は5月頃にメジロが釣れることもあった。また、タコの産卵は昔は9月頃だったのが、ここ最近では適温期に産卵できなくなったのか、時期を問わずに産卵するようになった。この辺で獲れるマダコの寿命は1年。産卵したタコは卵が孵化する頃には、ほとんどが死んでしまう。タコにもオスとメスがある。たこのオスは、イボ（吸盤）で判断できる。所々に大きなイボを持つのがオスで、そうでないのがメス。ただ、たこ壺漁40年の漁師にとっては、イボは関係ない。肌の質感で見ただけで分かる。春先に冷たい空気が入ると、タコが少ない。タコが少ないときは、イカナゴ漁が多い。タコだけでも見えてくるものがある。30年ほど前、寒ダコで1日で550kgを水揚げした。その当時は1kg2200円。120万円の売上だった。15年ほど前は1kg360円。1トンの水揚げし、36万円の売上があった。わずかに15年で値は大きく下がった。漁師になると、「漁師の息子に生まれたら漁師になるものだと思った。何をするにも負けたくない。いずれは丸山一の漁師になってやる。」そんな想いが当時はあったとたこ壺漁に出る漁師は話した。

南あわじ漁協の小磯富男組合長は、漁業の現状について話します。「漁価は全国的に安値となっており、後継者問題もありますが、まずは漁師の収益を上げなければなりません。安定的に収入が得られ、生計を立てられる状況を作っていくことが大切です。漁師の収入がよければ、後継者も自然とできると考えます。これまでも漁協では安定的な収益のためにワカメ養殖に力を入れてきましたが、養殖も順調な時ばかりではありません。ワカメの種付けを水温が下がった状態でしなくても、最近の気候変動で時期が遅れたり、せっかく付けた種が魚に食べられ、付け直したりすることはよくあります。また収穫間際に海が荒れ、養殖場のワカメがほとんど流されたということもあります。ただ、今はワカメ養殖のおかげで、漁師が養殖と漁に分かれ、限られた漁場をうまく利用しています。私自身が漁師として思うのが、漁に出ても採算が合わないとする人がいる一方で、『損をしてでも漁に出る。何



▲南あわじ漁協の小磯組合長。自身は丸山漁港でたこ壺漁を営みます

漁業資源の再生

漁業者と行政が取り組む資源管理

稚魚の放流や築いそ、行政と市内漁協等が協力し、育てば地元で確実に獲れる根付きの魚（地元「棲む魚」）を育てる取り組みを進めています。

稚魚を育てる中間育成



▲漁場を大事しないといけない。魚がよく獲れていた時代を再現したいと話す藤本局長

（財）南浦地域漁業振興対策基金の藤本立二事務局長は、福良湾内の中間育成場で20年以上、稚魚の育成に取り組んでいます。高級魚であるヒラメやオコゼなどの稚魚や、サザエやウニなどの放流を行っています。「中間育成の事は、気長に関わっていかねばなりません。今育てている稚魚を放流し、商品価値のあるサイズになるまで3年はかかります。魚

が増えるまでには稚魚の放流や築いそなど、さらに年月をかけて地道に取り組みを重ねていく必要があります。これまでも、毎年計画を立ててこの事業を継続してきました。育てた稚魚は漁協の組合長たちと相談して、均等に配分して放流しています。漁業者もそれぞれが今の漁業を理解して、水産資源を増やしていかなければなりません。」

魚の棲む環境づくり

定着性のある根付きの魚を増やすために、魚の棲みかや繁殖の場である漁礁を人工的に設置するほか、重さ数



▲1日4回程度エサをやるヒラメの稚魚。水槽内で年間20万尾飼育しており、育った稚魚は約100日で放流されます。放流された稚魚は、漁礁整備したところや資源の多いところへ移動するとされています

百kgの石を海中に投入する築いそづくりを定期的に行い、漁場を整備しています。また、アオリイカやタコの産卵場を造り、資源を増やす取り組みも地道にされています。育てる漁業を続けることで、将来の漁獲量増加などが見込まれます。しかし、すぐには効果が出ないかもしれません。育てる漁業には手間がかかりますが、いずれは漁価の高い魚が1匹でも2匹でも多く網に掛かってくる。そんな未来の漁へ繋ぐために今、魚を増やす取り組みが進められています。



▲中間育成場。細やかな配慮が必要で、魚が病気になるように注意を払います



▲カジメという海藻をエサに水槽内で育てられるウニ。100日で30mm程度まで育ちます。週1回程度、エサを追加します

とっさに持って逃げる 非常持出品

非常持出品は、いつでも使えるように、リュックなどに入れて、ひとまとめしておくと便利です。また、定期的な点検が大切です。持ち出し品の主なものを紹介します。

貴重品・証書類

現金（5万円程度。お札と小銭に分けて用意）、預金通帳、印鑑、各種保険証書など



飲料水・食料品

飲料水、乾パン、缶詰、粉ミルク、離乳食など

救急用品

絆創膏、ガーゼ、包帯、消毒薬、傷薬、常備薬、体温計、カミソリ、安全ピンなど



衣類・生活用品

下着や上着、レインコート、軍手、洗面用具、ビニール袋、筆記用具、はさみなど

その他必需品

懐中電灯、携帯電話、携帯用ラジオ、時計、電池、ライター、ろうそく、家の合鍵など



日頃の準備チェック

- ①非常持ち出し品はリュックに入れていますか。
- ②応急手当の方法を知っていますか。
- ③避難所に行ったことがありますか。
- ④家族で風水害などの災害について話し合いをしていますか。
- ⑤地域の防災訓練に参加したことがありますか。
- ⑥隣り近所とのコミュニケーションはとっていますか。



▲台風23号で土砂に埋もれた車（丸山伊加利線）。豪雨の際は、斜面付近にも警戒が必要です。雨により崩れやすくなった斜面は、土砂災害を引き起こすことがあります。土砂災害には、様々な前兆がありますので、前兆に気がついたらすぐに避難をしてください。

など、大きな被害がもたらされるため、かけ付近などでは十分な注意が必要です。また、集中豪雨は狭い地域に突発的に降るため、予測は極めて困難です。急に注意報や警報が発令されることがありますので、気象情報や雨の降り方に気をつけてください。

ひょうご防災
ネットに登録

QRコード▶
携帯電話のバーコードリーダーで読み込んで、アクセスしてください。
<http://bosai.net/minamiawaji/>

NTT西日本災害用伝言ダイヤル「171」

大規模な災害が発生したときに、被災地内やそのほかの地域の人との間で「声の伝言板」の役割をするシステムです。

①携帯電話・公衆電話から利用可能②緊急時の連絡や安否の確認ができる

伝言の録音方法

171 → 1

ガイダンス
被災者の電話番号00-xx-xx-xx-xx-xx

プッシュボタン式 1#

ダイヤル式

録音（30秒以内）

ガイダンス 9#

伝言の再生方法

171 → 2

ガイダンス
被災者の電話番号00-xx-xx-xx-xx-xx

プッシュボタン式 1#

ダイヤル式

再生

風水害に備える

台風シーズン到来

平成16年10月、台風23号が淡路島を直撃し、各地で甚大な被害をもたらしました。総雨量は300mmを超え、多数の家屋が床上浸水や倒壊など、記録的な激甚災害だったといえます。

例年のように来襲する台風は、7月～10月には特に警戒が必要です。いざというときに地域で助け合いができるよう「事前の準備」と「心構え」を万全にして、台風等の風水害に備えましょう。

国防災課 ☎43-5006



▲台風23号で氾濫した三原川。雨のピークとなった10月20日16時頃には、三原川流域の1時間の降水量が61.5mmを記録しました



（左）台風23号で冠水した国道28号立石交差点（右）倒木と土砂で通行止となった道路



▲台風23号の豪雨で、低地では水没し、境が分からなくなった道路もありました



（右）降り続いた豪雨によって陥没した道路

1時間の雨量 雨の降り方と予測状況

10～20mm やや強い雨	ザーザーと降る。地面からの跳ね返りで足元がぬれる。雨の音で話し声がよく聞き取れない。一面に水たまりができる。
20～30mm 強い雨	どしゃ降り。寝ている人の半数が雨に気づく。ワイパーを早くしても見づらい。側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のけがれが崩れ始める。
30～50mm 激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。道路がリ川のようになる。傘をさしても濡れる。山崩れやけがれ崩れが起きやすく、危険地帯では避難の準備が必要。
50～80mm 非常に激しい雨	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）。傘は役に立たない。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。
80mm～ 猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。大規模災害が発生するおそれが高い。厳重な警戒が必要。

今から6年前の平成16年10月20日、台風23号が淡路島を直撃し、各地で甚大な被害をもたらしました。総雨量は300mmを超え、多数の家屋が床上浸水や倒壊など、島内でも幾多の尊い命と財産が失われました。

災害は忘れた頃にやってくるといわれます。日頃から付近の危険箇所や避難所を把握し、避難ルートを確認しておきましょう。また、災害の規模が大きくなればなるほど、行政の対応には限界があります。自然の脅威を認識し、普段から「自助」「共助」の意識のもと、ご近所と声を掛け合って、それぞれが地域で助け合える関係を構築することも重要ではないでしょうか。

台風や大雨情報をキャッチ

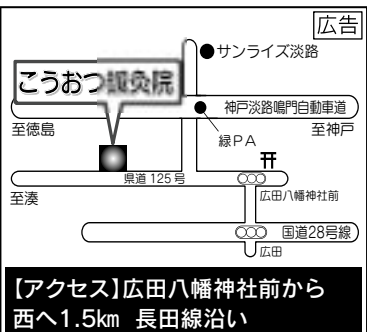
台風は、熱帯性低気圧のひとつで、中心付近の最大風速が毎秒約17m以上のものをいいます。7～10月を中心に日本に接近し、年間2～3個程度上陸します。台風による強風は想像を絶するほどの破壊力で、進路の西側より東側のほうが強風になりやすいので注意してください。また、台風は地震と違い、事前に規模、襲来時間などを予測することができません。正確な情報をいち早くキャッチし備えることが必要です。

集中豪雨は、雨が一定地域に短期間のうちに集中して降ることをいいます。直径数十kmの範囲に1時間に50mm以上降れば集中豪雨といえます。中小河川の氾濫やがけ崩れによる地すべり

はりとお灸の治療院



受付時間	日	月	火	水	木	金	土
10:00～12:00	○	○	○	○	／	往診	○
15:00～19:30	○	○	○	／	／		○





市制5周年記念

「NHKのど自慢」

10月10日(日) 11:00～ (開場)

会場:文化体育館

NHK神戸放送局と南あわじ市では、市制5周年を記念し「NHKのど自慢」を開催します。自慢の「のど」を披露したい人、会場で応援したい人はふるってご応募ください。※入場無料

◆出場申込

出場申込は右のような**往復はがき**にて**1人(1組)1通に限り**応募できます。なお、応募多数の場合は、定員250組を選出します。



予選会について

応募多数の場合は、定員 250 組選出のうえ前日の予選会にご出場いただきます。

日時 10月9日(土) 11:45～(開場予定)

会場 文化体育館

応募資格 中学生を除く15歳以上で原則アマチュアの人

※予選会の模様も総合テレビで放送します

◆観覧申込(本選のみ)

予選会は申込不要で観覧自由です。本選を観覧希望の人は、右のような**往復はがき**で**1人1通に限り**お申し込みできます。応募多数の場合は、抽選のうえ、入場券(1枚で2人入場可)をお送りします。

※1歳以上のお子様から入場券が必要

往信 650/8515

NHK神戸放送局「NHKのど自慢」

(住所不要)

無記入

返信 〇〇〇〇〇〇

1 郵便番号 2 住所 3 名前

4 年齢 5 性別 6 電話番号

7 職業 8 歌う曲名とその歌手名 9 選曲理由

※グループでの応募は全員の名前と年齢をご記入ください

往信 656/0472

南あわじ市市善光寺18・27

南あわじ市役所市長公室「NHKのど自慢」観覧係

無記入

返信 〇〇〇〇〇〇

1 郵便番号 2 住所 3 名前 4 電話番号

◆応募締切 出場・観覧ともに**9月13日(月)必着**

◆本選当日ゲスト 天童よしみさん、野口五郎さん

■NHK神戸放送局 ☎078-252-5000 (平日9:30～18:00)

市長公室 ☎43-5002 (平日8:30～17:15)

ふれあい市長室

将来を見据えたまちづくりへの挑戦に協力を！

合併して5年半、まちづくりの基本的な事業や地域格差の是正に取り組んでまいりました。保育料第2子以降無料化などの少子対策、小中学校耐震化100%、情報の受発信と地上デジタル化対策としてのケーブルテレビ整備、災害に備えた屋内外告知システムの整備や高齢化社会を迎えるためのコミュニティバスの拡充、三洋エナジー南淡(株)等の企業誘致による雇用機会の拡大、行財政改革の断行などに力を注いでまいりました。

今後は、各種事業の継続と併せて、才能豊かな市民の皆様への能力をより一層発揮していただくために活躍の機会を創出するとともに、全国に誇れる農漁業・瓦産業・観光、歴史・文化、自然景観などのすばらしい「ふるさと資源」をどう活かし、どう売り出し、所得や雇用の安定確保にどう繋げるかが課題です。

言い換えれば、新成長戦略や地域主権改革など、基礎自治体や地域自身の主体的な取

り組みが求められる中、市民・職員が連携し一丸となって「ふるさと」の将来を考え、全国をターゲットにした施策を展開する必要があります。また、生産基盤の整備を着実に進めながら、個々の仕事や役割を全うし、地域全体の活力を生み出さなければなりません。

そのためには、行政として丁寧な説明を行い、きめ細かな情報提供に心がけてまいります。

新庁舎建設の推進に代表されるように、国や社会情勢を考慮し長期的な視野に立った総合的判断を強いられまいります。将来、市民の皆様へ金銭的負担を増やさず、更にサービス維持をするための決断です。

私を先頭に、市役所職員も潜在的な個々の能力を最大限に発揮できるよう努力を重ね、ひたむきに着実に事務事業を進め、将来を見据えたまちづくりに挑戦してまいります。市民の皆様におかれましては、すばらしい「ふるさと」を次世代に引き継ぐため、ご尽力いただきますようお願いいたします。

変更点

「新庁舎建設基本計画(案)概要版3頁」

2 新庁舎に求める将来像

Ⅰ 市民の生活や生命を守り、自然環境にやさしい庁舎について、次の考え方を追加

新庁舎は自然環境や景観に配慮しながら歴史を感じさせるようなデザイン

意見①伝統産業である淡路瓦を活用した新庁舎に

意見①伝統産業である淡路瓦を活用した新庁舎に

新庁舎建設基本計画(案)に住民説明会の意見を反映

新庁舎建設の基本的な考え方

4月16日(金)～5月17日(月)にかけて、市内21地区で行いました説明会では、貴重なご意見をいただきありがとうございました。ご提案いただいた意見について検討を行い、このたび新庁舎建設基本計画(案)を加筆修正しました。今後はこれらの検討を踏まえ、より良き基本設計、実施設計へ繋げてまいります。

■市長公室 ☎43-5002 / koushitsu@city.minamiawaji.hyogo.jp

変更点

「新庁舎建設基本計画(案)概要版3頁」

2 新庁舎に求める将来像

Ⅱ 市民にとってわかりやすく、開かれた庁舎について、次の考え方を追加

新庁舎への移転後は、年中無休での窓口業務を検討し、市民サービスの向上を目指します。

意見③障害者等の皆さまが運営に関われる売店や食堂の併設を

意見③障害者等の皆さまが運営に関われる売店や食堂の併設を

変更点

「新庁舎建設基本計画(案)概要版3頁」

2 新庁舎に求める将来像

Ⅱ 市民にとってわかりやすく、開かれた庁舎について、次の考え方を追加

変更点

「新庁舎建設基本計画(案)概要版3頁」

4 新庁舎の概算事業費と財政状況

(1) 概算事業費

表へ別記として追加

変更点

「新庁舎建設基本計画(案)概要版10頁」

5 市民交流センターの概要

(3) 市民交流センターにおける窓口サービスに次の考え方を追加

各種証明書の交付は、本人等が窓口で申請し、翌日交付を受けることを原則としていますが、住民票の写し、印鑑登録証明書、各種納税証明書については、電話予約(本人申請、本人交付に限る)により交付可能となるよう早急に検討します。

※市民説明会で配布した「新庁舎建設基本計画(案)概要版」は、総合窓口センターで配布しているほか、市ホームページでダウンロードできます

意見⑥市民交流センターは、窓口サービスの低下にならないように利便性を高めて欲しい

意見⑥市民交流センターは、窓口サービスの低下にならないように利便性を高めて欲しい

変更点

「新庁舎建設基本計画(案)概要版6頁」

4 新庁舎の概算事業費と財政状況

(4) 中央庁舎以外の分庁舎における跡地の有効利用及び資産運用の考え方に追加

市3役の給料額の改定を答申

南あわじ市特別職報酬等審議会(榎本悟朗会長)が7月22日、市長と副市長、教育長の給料の額を減額改定するよう中田市長へ答申書を手渡しました。

市では、これまで財政健全化計画を立て事務事業の見直しによる経費削減や行財政改革を進めており、合併時は市長96万円、副市長75万円、教育長68万円であった特別職の給料月額も平成18年から、自らの申し出により10%、8%減額していました。

しかし、今後も厳しい財政状況のなか尚一層の努力が求められることから、今年2月に市長から諮問を受けた同審議会が、公正・中立な立場から慎重審議を重ねて、左表の額のとおり「減額すべき」との結論を出し、答申しました。

答申書の給料の額

役職	給料月額
市長	850,000円
副市長	680,000円
教育長	600,000円



市内局番を確かめて
おかけください

南あわじ市役所
総合窓口センター
緑 庁舎 ☎44-3001
西淡庁舎 ☎37-3011
三原庁舎 ☎43-5021
南淡庁舎 ☎50-3031

【中央庁舎】
議会事務局 ☎43-5005
市長公室 ☎43-5002
総務部

総務課 ☎43-5001
防災課 ☎43-5006
情報課 ☎43-5003
さんさんネット ☎43-2345
選挙管理委員会事務局 ☎43-5004

【緑庁舎】
健康福祉部
福祉課 ☎44-3002
長寿福祉課 ☎44-3005
保険課 ☎44-3003
健康課 ☎44-3004
少子対策課 ☎44-3040

【西淡庁舎】
産業振興部
商工観光課 ☎37-3012
企業誘致課 ☎37-3046
水産振興課 ☎37-3013
都市整備部
管理課 ☎37-3014
建設課 ☎37-3015
都市計画課 ☎37-3016
教育委員会(教育部)
教育総務課 ☎37-3017
学校教育課 ☎37-3018
人権教育課 ☎37-3019
生涯学習文化振興課 ☎37-3020

【三原庁舎】
市民生活部
市民課 ☎43-5023
税務課 ☎43-5022
収税課 ☎43-5034
生活環境課 ☎43-5024
農業振興部
農林振興課 ☎43-5025
農地整備課 ☎43-5026
地籍調査課 ☎43-5027
農業共済課 ☎42-6210
農業委員会事務局 ☎43-5029

【南淡庁舎】
財務部
財政課 ☎50-3033
管財課 ☎50-3034
下水道部
企業経営課 ☎50-3036
下水道課 ☎50-3039
下水道加入促進課 ☎50-3041
会計課 ☎50-3040
監査委員事務局 ☎50-3050

市営分譲宅地の価格改定

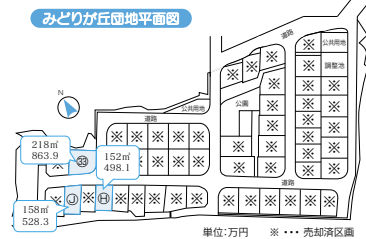
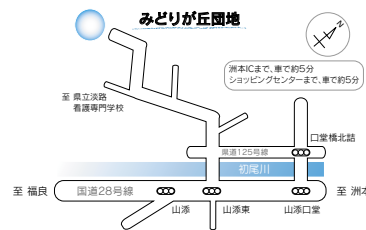
みどりが丘団地
松帆西路団地

次の分譲宅地の販売価格を改定しました。お気軽にお電話ください。

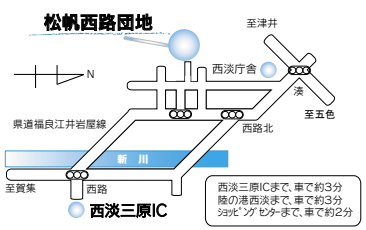
随時、現地をご案内します。

園企業誘致課 ☎37・3046

区画	3区画(約152~218㎡)
販売価格	498~863万円
単価(㎡)	32,700~44,600円



区画	5区画(約209~236㎡)
販売価格	587~649万円
単価(㎡)	27,500~28,500円



児童扶養手当と特別児童扶養手当の現況届

「児童扶養手当」「特別児童扶養手当」を受給している人は、年1回現況届を提出する必要があります。

この届けは、手当を引き続き受ける資格があるかどうかを確認するものです。

※提出がない場合は、支払

が停止されます。

▽提出期間 児童扶養手当 8月2日(月)~24日(火)、特別児童扶養手当 8月11日(水)~24日(火)

▽提出先 総合窓口センター、福祉課

園福祉課 ☎44・3002

子育て支援ハンドブック(2010年度版)

南あわじ市の子育て支援事業の概要や問い合わせ先をまとめた『子育て支援ハンドブック』2010年度版を作成しました。

子どもの成長に応じて「妊娠がわかったら」「赤ちゃんが生まれたら」「乳

幼児の子育て」などのライフステージごと、14項目に分けて紹介しています。

総合窓口センター、公民館、図書館等に設置していますので、ご自由にお持ち帰りください。

園少子対策課 ☎44・3040

人権擁護委員の交代

退任 久次米康次さん(広田)

委嘱 長田久さん(広田)

倉本登代美さん(阿万)

※人権擁護委員の任期は3年

国民健康保険高齢受給者証の更新

70歳~74歳の国民健康保険加入者に、新しい「国民健康保険高齢受給者証」を7月に郵送しました。この受給者証は一部負担金の割合を表示したものですので、医療機関等で保険証とともにご提示ください。

有効期限 平成23年7月31日まで

※有効期限までに75歳になる人は、後期高齢者医療制度に移行しますので、誕生日の前日までが有

効期限です。

負担割合 20年4月から2割負担に引き上げられることになっ

ていましたが、20年4月から23年3月までの3年間は、医療機関等での窓口負担が1割に据え置かれています。

(3割負担となる現役並み所得がある世帯は除く)

このため、一部負担金の割合は「2割(平成23年3月31日まで

は1割)」と表記されています。

園保険課 ☎44・3003

広告

口蹄疫について正しい理解を

4月20日に宮崎県で発生した口蹄疫は、県内各地に感染が拡大し、畜産業に大打撃を与えました。7月に入り、ようやく収束の兆しが見え、移動制限等の措置も段階的に解除がされてきました。

市では、関係機関と連携し畜産農家への消毒薬の配布など、口蹄疫の発生防止に努めています。

畜産物は安全です

口蹄疫は蹄が偶数に分か

園農林振興課 ☎43・5025

まずは作ろう！住民基本台帳カード

住民基本台帳カード(住基カード)とは 市が交付する安全性に優れたICカードで、写真付きと写真なしの2種類があります。特に身分証明書として使える「写真付き住基カード」をおすすめします。



金融機関の窓口で
・口座の新規開設
・10万円を超える現金振込み
行政の窓口で
・戸籍の届出や住民票の写しの請求
・パスポートの申請

現在、交付手数料が無料

平成23年3月末まで交付手数料は無料です。(通常500円)

便利な「写真付き住基カード」

写真付き住基カードは、さまざまな場面で公的な身分証としてご利用できます。

申請に必要なもの

①交付申請書②印鑑③写真

町ぐるみ健診会場で写真撮影サービス(無料)

開設日・場所 ①8月9日(月) 緑保健福祉センター ②9月6日(月) 南淡福祉保健センター

開設時間 午前9時~午後3時

災害時要援護者避難支援システムに登録可能

住基カードがあれば、災害時に避難所での受付と避難状況の確認を迅速に行うことができるシステムに登録できま

す。また、同意があれば市が親族などからのお問い合わせに応じて、避難状況などの安否のお知らせが可能となります。是非お申し込みください。

電子申請が利用可能

住基カードに公的個人認証サービスの電子証明書を格納することで、インターネットを利用した電子申請(e-taxなど)が利用できます。

電子証明書は有料(500円)で、有効期間は3年です。

園市民課 ☎43・5023

みなさんのお役に立ちます

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い(掃除・洗濯・食事支度) など

お気軽にお電話下さい

どんな仕事でもご相談下さい

(社)南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1 (三原庁舎内)
TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

広田事業所 TEL / 0799-45-0012
福良事業所 TEL / 0799-52-0070
西淡窓口 TEL / 0799-36-2083



地デジ放送受信機無償給付 期間延長

《申込期間》 12月28日(火)まで
《対象世帯》 ①生活保護などの公的扶助を受けている世帯②市民税が非課税の障害者世帯③社会福祉事業施設の入所者、①~③の世帯で、NHKとの受信契約を結び、受信料が全額免除であること
※すでに地デジ放送を視聴している世帯は支援対象外です。支援は現物給付のみになります。購入済みの機器やアンテナは対象外です。
園地デジチューナー支援実施センター ☎0570-033840



家屋滅失届の提出

家屋を滅失したときは、税務課へ家屋滅失届の提出をお願いします。

園税務課 ☎43・5022

牛乳パック回収ボックスを設置

紙資源リサイクルを推進し、紙パック類の収集率を向上させるために、市役所5庁舎の入口に牛乳パック回収ボックスを設置しました。

収集日まで待てない人やスーパ－等の回収ボックスまで遠い人など、お気軽にご利用ください。

無償でボックス提供

紙パック回収に協力していただける団体等には、無償でボックスを提供します。

生活環境課 ☎43・5024

野良猫による被害が発生してます

最近、ゴミを荒らしたり、人をひっかくなど**猫による被害**が発生しています。猫の被害をなくすために、次のことに注意してください。

☎0799・62・5811

大会結果

(敬称略)

○数字が順位。関係分のみ掲載

◆自治労兵庫県本部女子バレーボール大会

(6月19日、豊岡市日高文化体育館)

①南あわじ市職員労働組合

◆三原クラブソフトテニス大会

(6月20日、ウエルネスパーク五色)

▽男子③阿部一生・真野哲男(三原クラブ)

▽女子①西田輝美・生子路代(淡路クラブ)

◆市消防操法大会

(7月4日、三原川河川公園)

★大会結果は、情報課までお寄せください。☎43・5003 ☎43・5103、市大会規模以上

▽消防ポンプ自動車部の部①八木第4分団

②阿万特設分団▽小型動力ポンプの部①賀集第1分団第1部②阿万第2分団第1部

◆家庭婦人バレーボール大会

(7月11日、松帆小学校体育館)

①賀集ひまわり②西淡ブルーマリ

③グリーンクラブ③北阿万

◆淡路地区消防操法大会

(7月18日、淡路島国営明石海峡公園)

▽消防ポンプ自動車の部①八木第4分団▽小型動力ポンプの部②賀集第1分団第1部

市・県民税2期

納期限は **8月31日(火)**

図税務課 ☎43・5022

収税課 ☎43・5034

たまねぎ炭の試用者を募集

たまねぎ炭を野菜作りに試用する人を募集します。

募集する試験田 30戸で各10アール程度。利用者には、30袋(40ℓ/袋)を無償提供します。(申込多数の場合は抽選)

▽申込締切 8月31日(火)

図農林振興課 ☎43・5025

たまねぎ炭の性質

カリやカルシウム、マグネシウムが多く含まれ、いろいろな有害物質を吸着する効果があります。たまねぎ炭を使うことで、地力を高め、作物が良く育つ土や生産力の高い土作りが期待できます。

国民年金保険料の納付は口座振替が便利

国民年金保険料の納め忘れがあると、将来受けられる老齢基礎年金の受給額が少なくなったり、もしものときに障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなったりする場合があります。

保険料の納め忘れをなくするために、口座振替をぜひご利用ください。

口座振替のメリット

①振替方法で保険料割引があります (1年前納・6か月前納・当月末振替)

②納め忘れがなく、納めに行く手間が省けます

③納付期限を気にする必要がありません

お申し込み方法

口座振替を希望する金融機関またはお近くの年金事務所へお申し込みください。

※クレジットカードによる納付もできます

図明石年金事務所

☎078912・4983

個人事業税1期

納期限は **8月31日(火)**

図洲本県税事務所

☎26・2026

プロの技 近畿運輸局長認証

あなたの為だから...

自動車整備は、黄色い看板の認定工場のお店で!!

兵庫県自動車整備振興会 南あわじブロック

自動車分解整備事業

広告

職員採用試験のご案内

南あわじ市職員 図総務課 ☎43-5001

試験区分	受験資格(全てに該当すること)
事務職 7人程度	①昭和55年4月2日以降に生まれた人 ②高校を卒業した人または平成23年3月に高校卒業見込みの人
保健師 1人	①昭和55年4月2日以降に生まれた人 ②保健師及び看護師免許の取得者 ③普通自動車運転免許取得者 ※②・③は平成23年3月までに取得見込みの人含む

試験日程

第1次試験 9月19日(日)9:00～
(事務職)教養試験・事務適性検査・職場適応性検査
(保健師)教養試験・専門試験

第2次試験 10月下旬
(事務職)作文試験・口述試験(集団)
(保健師)口述試験(集団)

第3次試験(口述試験・個人) 11月下旬

受付期限 8月10日(火)※郵送は8月6日(金)消印有効

申込書 総合窓口センターと総務課で配布します。郵送希望の場合は、総務課宛に120円切手を貼った返信用封筒(角2、宛先明記)を同封して請求してください。※申込書はホームページでも取り出すことができます

申込書の提出先 総務課(郵送の場合は、封筒の表に「職員採用試験受験申込書在中」と朱書き、書留郵便で送付してください。)

洲本市・南あわじ市衛生事務組合(やまなみ苑)職員

図同事務組合 ☎45-0534

試験区分	受験資格(全てに該当すること)
技能労務職 (作業員) 3人程度	①昭和50年4月2日～平成5年4月1日生まれの人 ②普通自動車運転免許取得者(平成23年3月まで取得見込みを含む)※AT限定除く

試験日程

第1次試験(筆記試験・労務適性検査) 9月19日(日)9:45～

第2次試験(体力・実技・口述試験) 11月中旬

受付期間 8月2日(月)～13日(金)

申込書 緑総合窓口センターで配布します。

申込書の提出先 洲本市・南あわじ市衛生事務組合(☎45-0534)に持参により提出してください。※郵送不可

淡路広域消防事務組合職員

図同事務組合総務課 ☎24-0271

試験区分	受験資格(全てに該当すること)
消防職 7人程度	①昭和57年4月2日以降に生まれた人 ②高校を卒業した人(平成23年3月卒業見込みを含む) ③普通自動車運転免許取得者(平成23年3月まで取得見込みを含む)※AT限定除く

試験日程

第1次試験(筆記試験・適性検査・体力テスト) 9月19日(日)10:00～

第2次試験(口述試験・体力テスト・身体検査) 11月中旬

受付期間 8月9日(月)～23日(月)消印有効

申込書 淡路広域消防事務組合総務課で配布します。

申込書の提出先 淡路広域消防事務組合(郵送の場合は、封筒の表に「採用試験申込書在中」と朱書き、80円切手を貼った返信用封筒を同封して送付してください。)*詳しくはホームページをご覧ください

MISAWA リフォームお考えの方必見!

リフォームオークション

8/21①・22② 10:00～17:00

会場 洲本市文化体育館 会議室
兵庫洲本市塩屋1-1-17

主催 MISAWA ミサワホームイング近畿 兵庫営業部 あわじ営業課 ☎656-0101 洲本市納171

電化コンサルティング協力/ 関西電力

詳しくは8月20日(金)の折込チラシまたは、ミサワホームイング近畿兵庫営業部あわじ営業課までお問い合わせください。(一部地域に折り込まれない場合がございます。)

オークション商品の一例

- キッチン(サンウェーブ・TOTO)
- バス(サンウェーブ・ノーリツ)
- 洗面化粧台(ハウステック)
- トイレ(TOTO)
- IHクッキングヒーター(パナソニック・三菱)
- エコキュート(ダイキン)

※落札商品は必ず当社施工となります。

増改築 広告

問い合わせ先 TEL. (0799) 24-6111

募集

市営住宅入居者

◆政令月収15万8千円以下対象
(小学校就学前の子どものいる世帯等は21万4000円以下)

▽川向団地(広田)

1戸、D棟101号、3DK、单身不可、平成6年度建築。家賃月額2万2600円、4万4500円、駐車1台月額2500円

▽津井団地(津井)

1戸、B棟1号(メゾネット)、3DK、单身不可、昭和59年度建築。家賃月額1万4800円、2万9100円

▽富田団地(神代)

1戸、A棟404号、3DK、单身不可、昭和63年度建築。家賃月額1万9600円、3万8500円

◇申込締切日 8月13日(金)
◇公開抽選日 8月25日(水)
午前10時。西淡保健センター
◇申込先 総合窓口センター

▽応募資格 市内在住。ワード・エクセルの基本操作可能
▽雇用期間 8月23日(月)～翌年3月中旬
▽勤務時間 4～8時間程度
▽賃金 時給870円。通勤手当支給
▽申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、送付または持参
▽申込締切 8月9日(月)
▽選考方法 面接試験
▽申込先 生涯学習文化振興課 ☎37・3020

淡路島うずしおマラソン全国大会
事務補助臨時職員(1人)

交通安全標語

▽募集作品 交通安全意識の高揚及び交通マナーの浸透を図ろうとするもの
▽応募資格 市内在住の人
▽募集期間 7月15日(木)～9月10日(金)
▽応募方法 普通はがき1枚に1標語で、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、南あわじ交通安全協会(市善光寺18・27)へ郵送(FAX可 ☎42・5134)※1人1枚

慶野松原海水浴場周辺の
美化活動

▽日時 8月18日(水)午前7時～約1時間。雨天中止
▽集合 慶野松原海水浴場駐車場
▽淡路島観光協会 案内所 ☎52・2336

自衛官

▽種目 ①航空学生②一般曹候補生③自衛官候補生
▽受付期間 ①③ 9月10日(金)まで
▽説明会 8月7日(土)、22日(日)、29日(日)午前10時～

▽南あわじ交通安全協会 ☎42・0410

ふれあい作文

あなたやあなたの家族、地域の人を大切にする思いについての作文や詩を募集します。
▽応募方法 400字詰原稿用紙2枚以内で未発表のもの。名前や住所、電話番号を作品の表紙に明記し郵送、または持参
▽応募締切 10月29日(金)
▽申込先 人権教育課 ☎37・3019

ご案内

婦人共励会「バーベキューのついで」

▽目的 母子・父子家庭の人を対象に、悩み等を相談し、共に励まし合う仲間づくり
▽日時 8月22日(日)午前11時～
▽場所 イングランドの丘
▽申込期限 8月10日(火)
▽参加費 中学生以上1500円。小学生1000円。4歳以上500円。3歳以下無料
▽福祉課 ☎44・3002

新鮮な野菜・魚介類の販売
『地産地消』の直売所

◆うずしお朝市
▽日時 毎月第4日曜日
午前9時～正午
▽場所 福良漁業協同組合
福良漁協 ☎52・0064
◆さんちゃん市
▽日時 年中無休
午前9時～午後5時
▽場所 淡路ファームパーク
園さんちゃん市 ☎43・2882
◆しつお朝市
▽日時 毎週日曜日
午前8時～10時
▽場所 倭文まちづくりの丘
園事務局 ☎46・0301
◆幡多の青空市
▽日時 毎週日曜日
午前7時～11時
▽場所 中央サイクルセンター隣
園事務局 ☎42・2047
◆鳥井土曜青空市
▽日時 毎週土曜日
午前8時～10時
▽場所 鳥井公会堂前
園事務局 ☎42・1169
◆豊の里青空市
▽日時 毎週日曜日
午前9時～午後4時
▽場所 豊公園
園事務局 ☎36・2117

ひょうご防災リーダー講座

▽期間 10月から平成23年3月までのうち12日間

「湯の川荘」の休館日

8月12日(木)～15日(日)までの間休館します。

ゆーぷる営業時間延長

8月9日(月)～13日(金)までの間、延長して営業します。
▽営業時間 午前10時～翌日午前0時(受付終了は30分前)
園ゆーぷる ☎50・5126

8月は電気使用安全月間です

コードや配線器具には電気を流してよい限度があります。たこ足配線をする、過度の電流が流れて大変危険です。電源の差込口を分けるか使用機器を減らすなどの対策をしましょう。
園(財)関西電気保安協会 ☎22・8374

8月の無料相談



法律相談 (先着9人)

◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 10日(火)・24日(火)13:30～16:30
◆場所 三原市民センター 小会議室
◆申込 市民課 ☎43-5023 予約必要

消費生活相談

◆日時 毎週月、火、木、金曜日(祝祭日除く) 9:00～12:00、13:00～16:00
◆場所 三原市民センター2階

園市消費生活センター ☎43-5099

住宅の耐震相談

◆内容 建築士事務所協会による相談
◆日時 25日(水) 13:30～15:30
◆場所 県洲本総合庁舎 (予約必要)
◆申込 構研設計一級建築士事務所 ☎0799-64-1199

夜間電話法律相談

◆内容 弁護士と精神保健福祉士による電話相談
◆日時 8日(日)・22日(日)17:00～21:00
◆場所 兵庫県弁護士会 ☎078-341-9600

司法書士会による相談

(無料登記・法律相談、予約不要 ※先着順)
◆日時 17日(火) 10:00～12:00
◆場所 県洲本総合庁舎 (多重債務相談、予約不要 ※先着順)
◆日時 23日(月) 10:00～12:00
◆場所 県洲本総合庁舎
園司法書士川端英雄事務所 ☎62-3206

行政書士による相談 (先着3人)

◆内容 農地法・相続・契約関係
◆日時 9日(月) 13:30～15:30
◆場所 県洲本総合庁舎 (予約必要)
◆申込 ☎42-5355(行政書士奥野一喜)

教育相談

◆内容 保護者等の教育問題に対する相談
◆日時 9日(月) 13:00～15:00
◆場所 県洲本総合庁舎 (予約必要)
◆申込 淡路教育事務所「教育相談窓口」 ☎22-4152

女性問題相談 (DV、セクハラなど)

◆内容 女性の相談員による面接相談
◆日時 20日(金)13:00～16:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 淡路さわか県民相談室 ☎0120-36-7830 予約必要

こころのケア相談

◆内容 心の悩みや病気に関する相談
◆日時 4日(水) 14:00～16:00
◆場所 緑庁舎 (予約必要)
園洲本健康福祉事務所 ☎26-2064



まなびの扉

働く婦人の家

◆夏バテ防止料理教室

▽内容 夏バテにさっぱりした料理で食欲回復
▽日時 8月25日(水)
午前10時～

▽講師 サナあわじ

▽定員 20人(材料費必要)

▽申込締切 8月18日(水)

◆健康運動教室(全7回)

▽内容 ストレッチ体操、有酸素運動でメタボ・ストレス・肩こり等解消

▽日時 8月7・21・28日(土)
9月4・11・18・25日(土)
午後7時30分～9時

▽講師 神子素登喜子氏

▽持参品 飲み物、タオル

●働く婦人の家 ☎43・2326
●地学展示会「もう一度考えよう南海地震」

▽内容 地震のメカニズムや津波についての展示

▽期間 8月8日(日)まで

▽場所 パルティ

●生涯学習文化振興課

☎37・3020

ひとはくセミナー(定員10人)

▽内容 顕微鏡で見ないと見えないような小さな化石を紹介 ※参加費600円

▽日時 9月12日(日)

午後1時30分～3時30分

▽場所 パルティ

●兵庫県立人と自然の博物館

☎079・559・2003

淡路人形浄瑠璃資料館

◆淡路人形浄瑠璃名場面

「絵本太功記・尼ヶ崎の段」
8月19日(木)まで

◆淡路人形絵画展

10月24日(日)まで

◆淡路人形作品展

●三原木偶作り講座生作品」
11月4日(木)まで

●淡路人形浄瑠璃資料館

☎43・5037

人形浄瑠璃交流会

▽日時 8月29日(日)
午前11時～午後4時

▽場所 三原公民館 ※入場無料

●淡路文化会館

☎0799・85・1391

南淡夏季囲碁大会

▽日時 8月29日(日)

午前9時30分～

▽場所 南淡公民館

▽参加費 1500円(昼食付)

▽申込締切 8月25日(水)

●南淡囲碁連盟 ☎54・0136

人権問題文芸作品「のじぎく文芸賞」募集

▽内容 人権に関する内容が書かれた作品を募集

▽申込締切 9月21日(火)

※応募規定、応募方法等はお問い合わせください

●阿波おどり体操振興協会

☎078・242・5355

●第16回阿波おどり体操リーダー養成講習会

▽日時 8月7日(土)
午後8時～

▽場所 南淡公民館

●阿波おどり体操振興協会(出田) ☎55・1111

●文化施設
●滝川記念美術館「玉青館」 ☎36-2314
●淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43-5037
●産業文化センター ☎38-0201
●淡路人形浄瑠璃館 ☎52-0260
●埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849
●社会体育施設
●サンライズ淡路 ☎45-1411
●西淡社会教育センター・西淡グラウンド ☎36-2027
●ゆとりっく ☎36-5789
●サンプル ☎42-4994
●サイクリングターミナル ☎42-5310
●三原健康広場 ☎42-5630
●南淡B&G海洋センター ☎52-2404
●阿万スポーツセンター ☎55-0652
●賀集スポーツセンター ☎54-0779
●文化体育館 ☎50-5077
●吹上浜野外教育センター ☎55-0948
●公民館等

●働く婦人の家 ☎43-2326
●緑公民館 ☎44-3008
●西淡公民館 ☎37-3028
●三原公民館 ☎43-5038
●南淡公民館 ☎50-3048
●松帆地区公民館 ☎36-2137
●湊地区公民館 ☎36-2055
●津井地区公民館 ☎38-0201
●丸山地区公民館 ☎39-0210
●阿那賀地区公民館 ☎39-0011
●伊加利地区公民館 ☎39-0567
●西淡志知公民館 ☎36-5526
●榎列公民館 ☎42-2393
●八木地区公民館 ☎42-5956
●市地区公民館 ☎42-5957
●神代地区公民館 ☎42-5958
●三原志知公民館 ☎42-6343
●賀集地区公民館 ☎54-0331
●北阿万地区公民館 ☎55-0055
●潮美台地区公民館 ☎52-0430
●阿万地区公民館 ☎55-0046
●灘地区公民館 ☎56-0001
●沼島地区公民館 ☎57-0001

60

戒壇寺跡

八木養宜中にある寺院跡と考えられる遺跡です。発掘調査が実施されていないため、細かなことは分かりませんが、平瓦を重ねたような重弧文と呼ばれる軒平瓦が採集されています。この軒平瓦は、同じ八木にある奈良時代後半に造られた国分寺よりも古い文様や作り方の特徴を持っており、飛鳥時代後半から奈良時代前半頃に造られたものと考えられます。



▲重弧文軒平瓦

●埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849

三原中学校創立50年記念誌

三原中学校が創立以来50年を迎え、6月10日に創立50年記念式典を開催しました。その際記念誌を発行し、希望者に1000円で販売しています。

●三原中学校 ☎42・1239

国生み神話芸術祭

▽内容 国生み神話劇やアート作品展、屋台など

▽日程 9月18日(土)～19

にするためのフォーラムです。

▽日時 9月11日(土)

午前10時～午後4時

▽場所 淡路景観園芸学校

▽申込方法 ホームページから所定の申込用紙をプリン

トし、郵送またはFAXで

お申し込みください。詳しくはホームページに掲載。

http://www.awaji.ac.jp/

●淡路景観園芸学校

☎0799・82・3131

くましろふれあい広場

イベント

◆国生みの里コンサート

▽内容 クラリネット、ヴィオラ、ピアノによる演奏

伊加利国際交流会

●留学生と料理づくり

▽日時 8月22日(日)

午前9時30分～午後2時

▽場所 伊加利地区公民館

●伊加利地区公民館 ☎39・0567

●8月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	②	3	4	5	6	7
8	⑨	10	11	12	13	14
15	⑬	17	18	19	20	21
22	⑮	24	25	26	27	28
29	⑳	⑳	月末整理		※○はやすみです	

●関節が10歳若返る「骨ナビ」健康法



もう筋トレはいらない。骨をじょうずに動かそう! 古美術、東洋医学、修験道の知恵に学んだ、“一生歩ける”身体を保つ骨の動かし方を、現役の山伏で大学講師の著者が明快ガイド。

●なにわのでっちょこまめどん村上しにい作/たごりのりこ絵(佼成出版社)
●西淡公民館図書室 ☎37-3028

●おととつと

木坂 涼文／高畠 純絵(講談社)



いぬのとうさん、おととつと。どうぶつたちも、おととつと。ハラハラドキドキ「おととつと」な場面をユーモアいっぱいに描く絵本。よみかきせにびったり。

●命の授業 30万人が泣いた奇跡の実話 藤塚 勇人著(ダイヤモンド社)

●南淡図書館 ☎53-0234

このまま歳をとって、「何にもなれず」に終わるのかな……。専業主婦ミナ子がいほしいものは「存在感」。ひとり暮らしの独身女性タエ子がいほしいものは「保証」。悩めるふたりの元に、ひとりの少女が大切なものを運んできます。

●書の道を行こう 武田 双雲著(PHP研究所)
●三原図書館 ☎43-5037

パワーヨガ教室 受講生募集中

ヨガをベースに、筋肉トレーニングと瞑想的な要素を取り入れ、流れるようにポーズを連続して行うプログラム。運動量が多くボディメイクに効果大。

●対象者 16歳以上
●受講料 4,000円(全8回)
●定員 60人(予約制)
●開始時間 19:30～

回数	月日	曜日
第1回	9月17日	金
第2回	9月24日	金
第3回	10月1日	金
第4回	10月15日	金
第5回	10月22日	金
第6回	10月29日	金
第7回	11月5日	金
第8回	11月12日	金

※文化体育館トレーニングルームの臨時休業日は8月28日です。

～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

☆開館時間／9:30～19:00

ただし、日曜日・祝日は、17:00まで

(緑・西淡公民館図書室は土曜日17:00まで)

☆休館日／月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●もじもじさんのことば劇場

オノマトペの巻 西村 敏雄著(偕成社)



ぶるぶる、ぶるぶる、すいすい、ずかずか、しっちゃかめっちゃか……。日本語にはおもしろいひびきの言葉がたくさんあります。愉快なイラストとともに、オノマトペ(擬音語・擬態語)を紹介。

●監察医の涙 上野 正彦著(ポプラ社)

●緑公民館図書室 ☎44-3008

●ほしいものはなんですか？

益田 ミリ著(ミシマ社)



8月の健康カレンダー

● A型リハビリ教室

内容	日	曜日	時間	場所
機能訓練を必要とする人を対象(要予約)	27	金	10:00～12:00	緑保健福祉センター

● 健康相談

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、体脂肪測定など	2	月	9:00～10:30	三原保健センター
	11	水		緑保健福祉センター
	16	月		西淡保健センター
	23	月		南淡福祉保健センター

● 個別健康教室

内容	日	曜日	時間	場所
糖尿病予防教室。糖尿病要注意者で、64歳までの人が対象。(月1回、要予約)	2	月	8:40～11:30	三原保健センター
	11	水		緑保健福祉センター
	16	月		西淡保健センター
	23	月		南淡福祉保健センター

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日	曜日	受付時間	場所
強い歯・幼児フッ素塗布 (19年5月・19年11月生)	2	月	13:00～13:15	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (20年5月生)	20	金	13:00～13:15	
母親学級	19	木	13:15～13:30	
遊びの教室	12	木	9:30～(予約制)	
発達支援相談	12	木	13:30～(予約制)	
育児相談 (21年6月生) (22年1月生)	4	水	13:00～	西淡保健センター
	11	水		南淡福祉保健センター
	18	水		緑保健福祉センター
	25	水		三原保健センター
3歳児健康診査 (19年7月生)	17	火	12:30～12:45	緑保健福祉センター
1歳6か月児健康診査 (21年1月生)	3	火	12:30～12:45	
10か月児健康診査 (21年10月生)	10	火	12:30～12:45	
4か月児健康診査 (22年4月生)	24	火	12:30～12:45	
食育講座赤ちゃん栄養サロン (22年3月生)	26	木	9:45～10:00	

● 運動教室

内容	日	曜日	時間	場所
エアロビクス・ストレッチ体操 (要予約)	27	金	13:30～15:00	緑保健福祉センター

※各教室・相談のお問い合わせは、健康課(☎44-3004)までお願いします。

時間外診療病院			
曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
	八木病院	土	翠鳳第一病院
水	中林病院	平日18:00～23:00	
	南淡路病院	土曜13:00～23:00	

休日応急診療所 (広域消防南淡分署横☎53-1536)			
診察日	9:00～16:30	19:00～22:30	
8月 1日(日)	友清龍一郎 医師	穀内勇夫 医師	
8月 8日(日)	日笠久美 医師	畑田卓也 医師	
8月14日(土)	前田昌己 医師	村野謙一 医師	
8月15日(日)	宮崎美枝 医師	浦瀬 巖 医師	
8月16日(月)	真野博文 医師	西口 弘 医師	
8月22日(日)	福原正博 医師	渡辺 優 医師	
8月29日(日)	福田郁夫 医師	斉藤雅文 医師	

休日小児救急診療 (県立淡路病院)		
診察日	担当医師	備 考
8月1日(日)	富本康仁 医師	受診前に電話をおかけください。 ☎23-2700 担当医は都合により変更になることもあります。
8月8日(日)	奥村 司 医師	
8月15日(日)	大橋 明 医師	
8月22日(日)	富本康仁 医師	
8月29日(日)	平山 毅 医師	

● いずみ会リーダー養成講座

内容	日	曜日	時間	場所
食生活改善推進リーダー養成 (要予約)	3	火	10:00～12:30	三原公民館
	27	金		

● 献血

日	曜日	受付時間	場所
11	水	14:30～16:30	南淡福祉保健センター
18	水	11:30～16:00	西淡保健センター



食中毒を予防
楽しい夏を過ごしましょう



気温が高くなる夏季には細菌性の食中毒が多発します。近年、レバ刺しやユッケなどの肉類の生食や、バーベキューなどでの肉の加熱不足による、食中毒が増加しています。特に抵抗力の弱い子どもや高齢者は重症化することもあるので、肉類の生食は避け、十分に加熱して食べてください。

食中毒予防の三原則

- ①食中毒菌をつけない(清潔・洗浄)
- ②食中毒菌を増やさない(迅速・冷却)
- ③食中毒菌を残さない(加熱・雑菌)

町ぐるみ健診

申し込みを忘れていませんか？

町ぐるみ健診は、南淡福祉保健センターで実施する9月6日(月)が最終日です。健診はあなたの健康のバロメーター。年1回は健診を受けて健康な毎日を送りましょう。お申し込みは健康課(☎44-3004)まで

8月～9月の町ぐるみ健診の日程

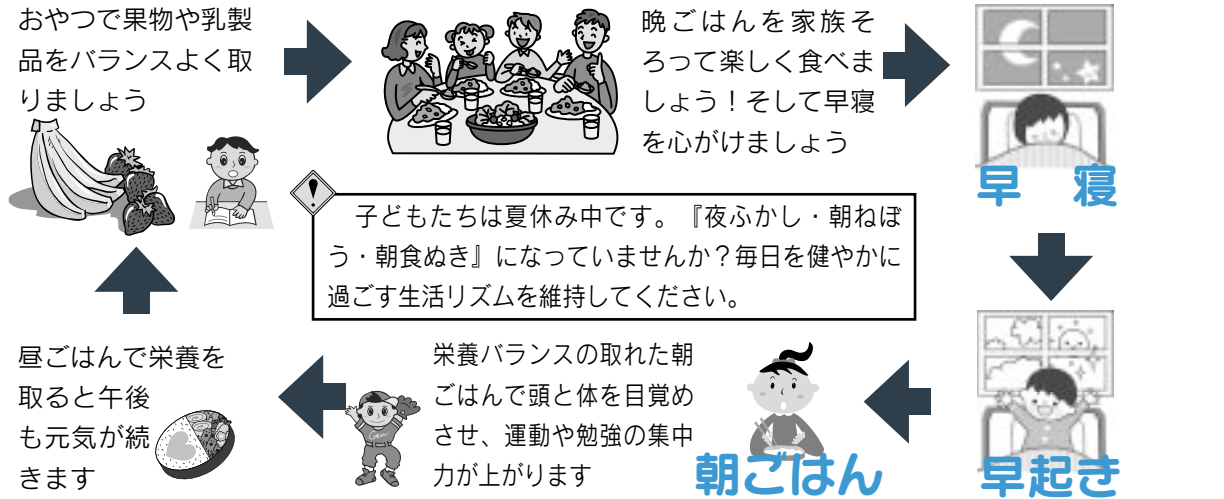
8月	4日(水)/5日(木)/6日(金)/7日(土)/9日(月)	会場＝緑保健福祉センター
9月	3日(金)/4日(土)/6日(月)	
		会場＝南淡福祉保健センター

☐ は子宮がん
検診のある日

● 阿波踊り体操 (いずみ会主催)

内容	日	曜日	時間	場所
阿波踊り体操	10	火	10:00～	緑保健福祉センター

早寝・早起き・朝ごはん
1日の生活リズムを見直す



食育で子どもの力を大きく育てる

- ①食べ物を選ぶ力: 必要な食べ物をバランスよく食べる知識と知恵を身につけます
- ②食べ物の味がわかる力: 食材が本来もつ味やおいしさがわかる感覚を育てましょう
- ③料理をする力: 料理をすることは子どもの想像力、集中力、計画性を育みます
- ④元気なからだのわかる力: 体が最も元気な健康状態をコントロールする力を身につけます
- ⑤食べ物の命を感じる力: 食材が本来もつ味やおいしさがわかる感覚を育てましょう

毎月19日は食育の日です。家族そろって楽しい食卓を囲み健全な心身と豊かな人間性を育みましょう

夏休み中のお昼ごはん、どうしていますか？

夏ばてをしないためにも栄養バランスは大事です。でも不足しがちなのは野菜です。野菜の平均摂取量は251.5g(平成20年度ひょうご健康食生活実態調査淡路圏域15才以上)で、目標の350gに比べて下回っています。毎日の食事でもう1皿野菜料理を食べましょう。

◆あと一皿、野菜料理を～夏野菜の簡単ピクルス～

準備するもの		きゅうり	1本	パプリカ(赤・黄)	各1個	砂糖	大さじ4
	シロウリ	1本	塩	小さじ1.5	ローリエ	1枚	
	玉ねぎ	1/4個	酢	1カップ	鷹の爪	2本	
	にんじん	6cm					

- ①野菜を短冊切りにする。シロウリとパプリカは種を取ってから切る。
- ②切った野菜をボウルに入れ、塩をふって軽く混ぜたら10分ほどおく。
- ③酢と砂糖を混ぜ、加熱して砂糖を溶かす。
- ④調味液とともに密閉容器に入れ、冷蔵庫で冷やし全体になじませる。10分後から食べられる。

- 阿那賀診療所 ☎39-0668 (月・水・木曜日) 9:00～12:00 14:00～17:00 (火・金曜日) 9:00～12:00 16:00～17:00
- 伊加利診療所 ☎39-0886 (火・金曜日) 14:00～15:30
- 灘診療所 ☎56-0655 (月・金曜日) 9:00～12:00 14:00～17:15 (火・木曜日) 9:00～12:00 午後＝往診・検査
- 沼島診療所 ☎57-0030 (月～金曜日) 9:00～12:00 14:00～17:15

●自由あそびのコーナー（平日9:00～16:00）

場所	内容
働く婦人の家	常設の遊びのコーナー（ふれあいプレイルーム） 自由な時間に親子で遊ぶことができます。

●催し（②ママ広場、①と③は親子広場）

行事名	日時	内容
①出前ひろば In 賀集	8月9日 10:00～	南淡福祉保健センター
②うどんづくり	8月9日 10:00～	南淡公民館、おにぎり、おはし、 お手ふき、お茶、エプロン、三角 巾、300円
③デイキャンプ	9月5日 16:30～	伊弉うずしお村、おにぎり、お 茶おはし、お手ふき、敷き物、参 加費



▲多世代ふれあい交流。パラ
ルンで遊びます



子育て広場

今月より、毎週火・木の14:30～15:00の
間、プレイルームで先生と一緒に絵本の読み
聞かせや折り紙等で遊ぶ（親子でゆったりタイム）を開設しま
す。ぜひ一度、お越しください。

●出前ひろば（公園感覚の自由あそびの広場、申込不要）

ひろば名	8月の開設日	場所	時間
みどり	11, 18, 20, 25, 27	緑保健福祉センター	10:00
せいだん	3, 5, 12, 17, 19, 24, 31	西淡保健センター	～
みはら	4, 6, 11, 18, 20, 25, 27	働く婦人の家	11:30
なんだん	3, 5, 10, 12, 17, 19, 26, 31	南淡公民館	

●年齢別ふれあいひろば

ひろば名	対象	開催日	時間	場所	持参
ひよこ	0歳児	23日	10:30～		タオル、帽
りす	1歳児	23日	10:30～		子、着替え
うさぎ	2歳児	30日	10:30～	働く婦人の家	帽子、お茶、
そう	3歳児	30日	10:30～		お手ふき

●お問い合わせ

子育て学習・支援センター ☎42-7703
9:00～16:00

国際交流サロン

～海あそび体験～

カヌーなどの海の活動を通じて外国人と交流してみ
ませんか？

■日時 8月7日（土）9:00～

■場所 B&G海洋センター艇庫

■対象 小学生以上 先着60人

※小学生は引率のできる保護者と同伴

■参加費 200円

■人権教育課☎37-3019



人権サマーフェスティバル

「人権文化にあふれた差別のないまちづくり」を目指
して人と人が温かくふれあい、つながりの輪を広めるこ
とを目的に、人権サマーフェスティバルを開催します。

■日時 8月28日（土）8:30～12:00

■場所 文化体育館

■内容 映画「おとうと」の上映や人権相談など

※映画「おとうと」は、山田洋次監督が手がけた作品
で、現代を生きる家族に寄り添いながら、その希望
を描く感動作です。家族の絆とは、人生とは、別れ
とは何かを切々と問いかける笑いと涙の物語です。

■人権教育課☎37-3019

ま ち の 動 き

●人 口 51,894人（前月比－32人）

（男） 25,039人（前月比－17人）

（女） 26,855人（前月比－15人）

●世帯数 18,540世帯（前月比－9世帯）

※平成22年7月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
武田 浩輝（洲本市）	田中今日子（阿 万）	5月15日
西本 和史（ 灘 ）	加藤 るみ（北阿万）	6月17日
坂田 健祐（福 良）	森 きよ子（淡路市）	6月18日
久留米 悟（福 良）	山岡 千恵（榎 列）	6月21日
佐古 尚史（広 田）	高岡 恵里（松 帆）	6月30日
武田 篤人（榎 列）	秦 愛乃（洲本市）	6月30日
谷 涼平（広 田）	平岡 真紀（福 良）	6月30日
山本 克己（阿那賀）	沖野沙也香（潮美台）	6月30日
矢野 達大（賀 集）	善岡 美帆（ 湊 ）	7月1日
飛田 紘志（福 良）	多田 明子（広 田）	7月6日
川池 大輔（松 帆）	池本五津穂（賀 集）	7月7日
河尻 将登（伊加利）	細川 春奈（八 木）	7月7日
佐藤 譲二（松 帆）	高松 宏枝（淡路市）	7月7日
島田 朗宏（北阿万）	前川 直子（洲本市）	7月7日
刈部 直也（香川県）	松平 有華（八 木）	7月7日
堤 直也（倭 文）	坂本真名美（尼崎市）	7月7日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
中田 しづ	98	賀 集	6月16日	仲山 正一	86	北阿万	6月24日	松井すみ子	94	倭 文	7月5日
小西 忠義	71	賀 集	6月18日	鬼勢 茂	83	福 良	6月25日	中津留 勉	67	阿 万	7月6日
多田あきみ	84	阿 万	6月19日	西川 君香	71	広 田	6月25日	畑野よしゑ	82	松 帆	7月7日
飛松 和子	78	福 良	6月19日	平岡ちゑ	94	賀 集	6月26日	川淵 智康	49	松 帆	7月10日
山田 力	63	市	6月19日	川口あや子	94	津 井	6月28日	福原 竹一	93	津 井	7月11日
榎本 明	82	阿 万	6月20日	田村 保	80	北阿万	6月30日	正木 秋代	77	賀 集	7月12日
三宅 晴敬	70	榎 列	6月20日	浅井代代子	77	松 帆	7月2日	池田 正博	77	阿 万	7月13日
小水祐二郎	77	福 良	6月21日	上田たかゑ	100	倭 文	7月3日	天田つや子	84	神 代	7月14日
池本ひふみ	78	阿 万	6月23日	橋本 勇喜	88	榎 列	7月3日	道上 久子	79	津 井	7月14日
山下さわの	97	灘	6月23日	興津なみゑ	89	阿 万	7月4日	山本よしみ	100	賀 集	7月14日
貫 きくゑ	76	伊加利	6月24日	加地 忠一	87	津 井	7月5日				

平成22年7月15日までの受付分（敬称略）

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください

広報クイズ

淡路ファームパークで、
6月27日に死亡したコアラの「好」を偲んで、
お別れセレモニーが開催されました。「好」は国
内のメスのコアラとしては最高齢となる〇歳を迎
えたばかりで、人間



に例えると110歳
にもなる長寿のコ
アラでした。〇に
入る数字は？
(ヒント：これまでの

▲セレモニーでは、八木保育所 長寿記録は20歳でし
の園児が歌を合唱しました

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード
1,000円分をプレゼント！（当選は発送をもっ
て発表にかえさせていただきます）

■応募方法（全回答必須）

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、
⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想
をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募〆切 8月10日（火）※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺 18-27

南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛

(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)

kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp



▲QRコード
バーコードリーダーで読み
取りお申込みできます





福良湾海上花火大会

夜空にきらめく大輪の花

8/14(土)

■オープニングイベント

18:15~20:00

(なないろ館前特設ステージにて市民音頭ほか)

■花火打上

20:00~20:30(福良湾周辺)

【駐車場】 福良小学校、南淡中学校、文化体育館

※シャトルバスあり。ただし福良小学校は徒歩



おおつなひき

■大綱曳 14日(土) 14:00~16:30

●場所：慈眼寺前、東西500m(駐車場は福良小学校)

■盆踊り(阿波踊り)

13日(金) 18:30~

●場所：(東会場) 石川写真館~坂本食堂

(西会場) 波止の浜(駐車場は福良小学校)

『続三原郡史』

地名の由来

その14

阿 万塩屋町

(あましおやまち)

古代製塩が行われた地：

明治十年までの塩屋村に当たる。北から東境を阿万上町・下町・西町に接し、阿万上町から流れる塩屋川が中央部を南流し、河口付近で本庄川と合流して海に注ぐ。地域は、南北に長く、吹上浜、北端は福良湾と両端が海に面する。寛永四年(1627)、塩屋村検地帳がある(『三原郡史』)。「正保国絵図」に村名がみえる。『重修淡路常磐草』に「支

阿 万吹上町

(あまふきあげまち)

砂が吹き上げられた地形：

明治十年までの吹上村に当たる。塩屋町の西にある。北の蛇の鰭から押登岬まで南北に延びる海岸線は福良湾に面し、南部の北西約・五kmの砂浜は、紀伊水道を望む。「正保国絵図」に村名がみえる。元禄四年(1691)の『淡国通記』和漢篇に吹上浜とある。語源として(1)強風をうけやすい地形(2)強風で砂が吹き上げられ

編集事務局

購入希望の人は市長公室へ

市長公室 ☎ 43・5002

URL: <http://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/>
E-mail: kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

広報南あわじ 2010.8.1 No.67 編集発行：南あわじ市総務部情報課

〒656-0472 兵庫県南あわじ市市善光寺18番地27 TEL(0799)43-5003 FAX(0799)43-5103